

当院ではお薬による中絶という選択が可能です

厚生労働省の承認を受けた経口中絶薬（メフィーゴパック）を用いた妊娠初期（妊娠9週0日まで）の中絶に対応しております。

「詳しくはこちら」 <https://www.linepharma.co.jp/public.php>

経口中絶薬とは？

経口中絶薬は、飲み薬によって妊娠を中断する方法です。経口中絶薬は、世界保健機関（WHO）が推奨する安全で有効な中絶方法で、海外では30年以上前から広く使用されている薬剤です。多くの国で導入され、外科的処置に代わる選択肢として確立されています。日本では2023年4月に初めて承認され、使用できるのは母体保護法指定医に限られます。

使用できる期間

妊娠9週0日以内であることが条件となります。医師の診察と超音波検査などにより、使用が可能かを確認いたします。

経口中絶薬は、2種類の薬を段階的に服用します。

- ① 1剤目（1日目）：妊娠の維持を止める薬を医師のもとで服用します。
- ② 2剤目（1剤目服用翌々日）：子宮の収縮を促す薬を医師のもとで服用し、自宅（札幌市内に限る）または医療機関で経過を観察します。数時間後に出血や子宮の収縮とともに流産が起こることが多いですが、個人差があります。
- ③ 組織が排出されているか子宮内の状態を確認します。

注意点・副作用について

出血や腹痛が強くなることがあります。薬が十分に効果を発揮せず、外科的処置が必要になる場合があります。

経口中絶薬のメリット

① 身体への侵襲が少ない

手術に比べて子宮への物理的な負担が少なくなります。

② 自然に近い流産のプロセス

薬の作用によって、自然流産に近いかたちで中絶が進みます。

③ 麻酔が不要

原則として麻酔を使わないため、麻酔に不安のある方にも選ばれています。

妊娠初期の中絶には、大きく分けて「手術による中絶」と「お薬による中絶」の2つの方法があります。それぞれに特徴があり、妊娠週数や体調、ご希望などをふまえて選ぶことになります。

方法	手術	薬剤
負担	医療器具で子宮内容を取り除く	飲み薬によって妊娠を中断
身体への負担	麻酔や外科的処置を伴う	比較的少ない
時間	短時間で完了	数日かけて進行
料金	11週6日まで ¥134,200～¥167,200	9週0日まで ¥111,200

※別途、診察、検査料金がかかります

フランス式 薬剤による妊娠中絶ハンドブックー女性に寄り添うケアの実際と医療制度詳しくはこちら

株式会社ドコニカ (<https://www.dokonika.co.jp/book002.html>)